

樽前会創立50周年記念事業報告

平成30年10月6日（土）

★ 記念講演会

グランドホテルニュー王子 14時～

★ 記念式典・祝賀会

グランドホテルニュー王子 18時～

平成30年10月7日（日）

★ 記念ゴルフコンペ

樽前カントリークラブ 8時～



苦小牧工業高等専門学校と同窓会が結成されてから今年で50年を迎えました。平成30年10月6日（金）、同窓会樽前会創立50周年記念事業として、苦小牧グランドホテルニュー王子にて記念講演会、記念式典・祝賀会を卒業生、恩師など183名の皆様にご参加していただき、盛大に開催しました。



第1部の記念講演会では、日本の山々の魅力を知り、自分もこれらの山に登ってみようと挑戦してきた本校機械工学科第2期卒業の中野 仁 氏を講師にお招きし、「日本百名山踏覇」と題して、ご講演いただきました。



中野 仁 氏は、ご卒業後、株式会社「神戸製鋼所」に入社され、平成22年に定年退職されるまでの40年間、一貫して建設機械の製造部門に従事されました。趣味の山登りが今やライフワークとなり「日本百名山」を踏覇された後、現在は二百名山の踏覇に挑戦中であます。今年8月現在では、既に151名山をクリアーしています。

第2部の記念式典は、吉田誠一会長より「多くのご参加のもと、創立50周年記念の式典を盛大に催すことができ大変ありがたく思っております。本同窓会は昭和44年に第1期卒業生96名の同窓会として発足し、平成19年に同窓会名を樽前会としました。今や7,625人の同窓生が全国各地でものづくりに貢献しています。樽前会は、次の50年、100年に向けても、会員の皆様とともに努力していきましょう」と挨拶がありました。

記念表彰式では、吉田誠一会長より多年にわたり活動、功績のある歴代会長の下出順一氏（初代会長）、高田正志氏（第二代会長）、栗山昌樹氏（第四代会長）と、長きにわたり同窓会事務局の業務を担われて来られました菅原 清 事務局長に対し、感謝状と記念品の贈呈を行いました。

また、樽前会創立50周年を記念して樽前会から本校へ、応援用の校旗と校名横断幕を記念品として贈呈させていただきました。



第3部の記念祝賀会では、ご来賓の本校の黒川一哉校長から「平成28年度からは、学科の新設・改組、各センターの設置等を積極的に行ってまいりました。これまでの5学科体制を1学科5系制への改組を行い、総合的に優れた学業環境を整えております。卒業生は学会、産業界、行政など多岐にわたる分野で活躍し、社会から非常に高い評価を受けています」とお祝辞をいただきました。



祝宴は、札幌支部長の高橋英史氏による乾杯のご発声から和やかに祝賀会が始まり、アトラクションとして土木工学科第23期卒業の小坂龍三郎氏が団長を務める苫小牧創作芸能研究会「樽前ばやし」の演奏が宴に華を添えました。





応援団のエールは、工業化学科第29期卒業の中村猛利氏が中心となり本部、各支部のエール交換を行いました。札幌支部のエールでは、機械工学科第2期卒業の平野隆氏のトランペットが披露され場内は大きな拍手に包まれました。また、中津正志先生が創立50周年記念祝賀エールを披露すると、込み上げる思い出に目を潤ませる卒業生も多く見られました。





祝賀会の閉会は、樽前会創立50周年記念事業実行委員長の大塚光夫氏からお礼のご挨拶で、祝賀会は盛会のうちに閉会いたしました。

お忙しい中、ご来場いただきました皆様には厚く御礼申し上げます。

司会・進行は、環境都市工学科第6期卒業の新美香苗さんです。お疲れ様でした。

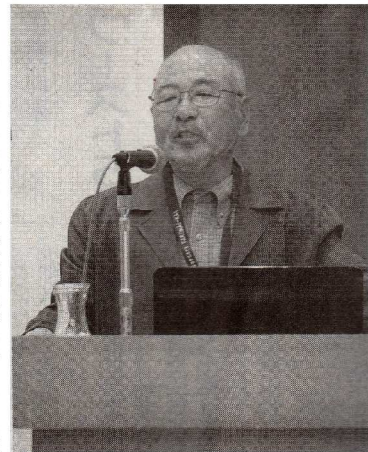
《樽前会理事長 小山 征三》

苦小牧民報

2018年10月10日(水)

苦小牧樽前会
創立50周年
式典や講演会で
節目を祝う

苦小牧工業高等専門学校
(黒川一哉校長)の卒業生で
つくる樽前会(吉田誠一会長)
念を祝う講演会と式典を苦小



記念講演で樽前山について語る
中野さん

は6日、同会の創立50周年記
念を祝う講演会と式典を苦小
牧市表町のグランドホテルニ
ュー王子で開いた。会員ら1
80人が集い、大きな節目を
祝った。

記念式典で吉田会長は「7
625人の同窓生が全国各地
でものづくりに貢献してい
る。100周年を迎えてほし
い」と思いを語った。

講演会では、苦高専機械工
学科卒業生の中野仁さんが、
「日本百名山踏襲」と題し、
趣味の登山について語った。

これまでに国内の100カ所
の山を登ってきた中野さんは
「学生時代に登った樽前山は
山登りの原点。登り切ったと
きの感動が今の私につながっ
ている」と、樽前山に思い入
れがあることも述べた。

この他、歴代の会長と特別
功労者に感謝状が贈られた。

樽前会創立50周年記念事業ゴルフコンペを終えて

樽前会創立50周年記念事業ゴルフコンペは、記念式典の翌日、10月7日（日）に樽前カントリークラブの南・中コースで開催しました。

昨年9月に同コースを予約し「樽前会創立50周年記念事業ゴルフコンペ」ということで盛大に開催する予定でしたが、本年9月6日に発生した北海道胆振東部地震と当日は台風通過の予報により、参加者のキャンセルもありましたが1期生から43期生総勢27名の参加を得て開催することができました。

天候は、台風が温帯低気圧に変わりましたが、スタート時は小雨で、予報では11時頃に雨が上がることから30分遅らせるなどルール説明を行い、続いて参加者全員による記念撮影、その後プレーを開始しました。



あいにくのコンディションでしたが、プレー中には、それぞれ、ゴルフの腕前を競いつつ、ビジネスやプライベートの話などで盛り上がっている様子でした。

参加者は、同窓会特別ルールのダブルペリア青天井（何度打ってもハンデ計算に入る）の『ハマリ』を期待しつつ、全員が無事プレーを終えました。

クラブハウスでは、懇親会と表彰式が行われ、表彰式は、吉田誠一会長の挨拶に続き、NP賞、DC賞、平和賞、大波賞、小波賞、BG賞の発表。そして、優勝は電気工学科10期の三浦美彦さん、準優勝は機械工学科36期の小池美智男さん、3位には土木工学科5期の金見俊明さん、ベスグロは土木工学科4期の新正之さんでした。



樽前会創立50周年記念事業ゴルフコンペは、盛大に終了することができました。各賞の皆さんおめでとうございます。参加していただきました皆さんお疲れ様でした。

《樽前会常任理事 藤田 俊一》

北海道胆振東部地震義援金を寄付

平成30年11月1日（木）に苫小牧高専同窓会樽前会では、創立50周年記念事業の際に式典・祝賀会会場で参加者の皆様からお寄せいただきました胆振東部地震の義援金（47,239円）と記念事業費の一部を加えて、100,000円を苫小牧民報社へ届けました。

苫小牧民報社では、日本赤十字社などを中心とした北海道災害義援金配分委員会を通じて被災地にお届けいただいています。

